

北区自治協議会 部会会議概要

地域づくり部会 p. 1-2

福祉教育部会 p. 3

自然文化部会 p. 4

第 11 回 地域づくり部会 会議概要

日 時	平成 30 年 4 月 19 日（木曜） 午後 3 時から午後 4 時 30 分
会 場	豊栄地区公民館 1 階 視聴覚室
出席委員	本間（久）部会長、阿部（恵）副部会長、阿部（康）委員、五十嵐（隆）委員、山賀委員、阿部（淳）委員、川島委員、倉島会長
欠席委員	上松委員、本間（藤）委員、小林委員
事務局 関係課	建設課長、産業振興課長、地域総務課（清水、高野、中川、浦松、深沢）
会 議 要 旨	<p>1 部会視察研修の振り返り</p> <p>〔主な意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めて、ひょうたん池（松浜の池）を見た。海の近くにある貴重な池なので残しておいてほしい。 ・写真で見ていた感じより大きかった。自治協提案事業で植えたアキグミが育ってくれると良い。 <p>2 平成 30 年度自治協議会提案事業について</p> <p>「ノーザン ミュージック フェスティバル 2018」について</p> <p>阿部（淳）委員、産業振興課長および事務局から報告があり、情報交換を行いました。</p> <p>〔主な確認事項〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟日報の「にいがた、いっば」でのクラウドファンディングを検討している。新潟日報が広報してくれるのはメリットになる。 ・6 月から、実行委員会を月 1 回程度開きたい。 ・公演時間については北区文化会館と調整中。6～7 組の出演で、予定では 5 時間強の公演となる見込み。開始を午後からにすると飲食ブースの売り上げが少なくなるのではないかと。 ・プロの出演者については、現段階で外部に口外しないでほしい。 ・一般の出演者は声かけをしている。公募は必要ないかもしれない。 ・ホームページは 5 月 1 日に公開予定。ロゴも決定した。クレジットには「北区自治協議会提案事業」と入れる。 ・区役所の主担当は、産業振興課になる。 ・飲食ブースについて、北区関連会社に出店を声かけしている。トマトや「しるキーも」は重要なコンテンツ。 ・北区文化会館の敷地を最大限に利用し、家族連れを狙った演出で来

場者を増やしていきたい。野外での演奏も考えているが、雨天の対応が課題となる。

3 平成 30 年度自治協議会提案事業について

「地域防災力向上事業」について

地域総務課中川係長が説明しました。

[主な意見と確認事項]

- ・ 自主防災訓練とは別の人材育成事業であり、フォローアップ研修は受けなくても、防災士の資格に影響はない。
- ・ 募集については、防災士がいない自治会を優先に実施してはどうか。各コミュニティに 5 人くらい資格を持った人がいて、小中学校で防災訓練等に関わってもらえば、子どもたちにも認知される。
- ・ 市からの補助を受けて資格を取得する以上、取得後の活動に対して何らかの条件をつけた方が良いのではないか。

4 空き家の活用・移住について

阿部（康）委員から、空き家調査結果については 30 年度も引き続き継続調査していきたいこと、また太郎代地区も空き家が増えていること等の報告が行われました。

[主な意見]

- ・ 売却希望の 1 件は、道路状況が悪いため売却が難しい。賃貸希望の 1 件は外国籍の人に貸したようだが、まだ未入居。
- ・ 今年度は住宅・土地統計調査があるので、自治会としても関わっていきたい。

5 その他

本間部会長より、平成 31 年度の事業提案について、6 月の部会までに一人一案考えることについて提案がありました。

第 11 回 福祉教育部会 会議概要

日 時	平成 30 年 4 月 19 日 (木) 午後 2 時 50 分～午後 3 時 55 分
会 場	豊栄地区公民館 第 2 研修室
出 席 委 員	渡邊(正之)部会長、梅津副部会長、若月委員、工藤委員、曾我委員、高橋委員、真壁委員、村中委員、岡委員
欠 席 委 員	五十嵐(紀子)委員
事 務 局 関 係 課	健康福祉課長、豊栄地区公民館長、北区教育支援センター所長、北出張所長、地域総務課 (本田、吉澤、大久保、佐藤)
会 議 要 旨	<p>1 平成 30 年度特色ある区づくり事業について</p> <p>「区民の一体感醸成プロジェクトーみんなの区役所づくりー」について、事業内容や今後のスケジュール等について確認を行いました。また、ワークショップメンバーの構成および選任についても意見交換を行いました。</p> <p>[主な意見]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交流スペースの規模、面積等の具体的な情報がまだ漠然としており、アイデアを検討するのが難しいため、事務局より当スペースに関する素案を提出してほしい。 ・ 現スケジュール案では、事業の進め方が難しいため、見直しが必要。 ・ 各ワークショップのグループは、別々の団体からの選任者や個人から構成されるよりも、一定の方向性を共有するメンバー同士のほうが、意見がまとまりやすいのではないかと。 ・ メンバーに、学校関係者や子育て中の母親も入れたほうが良いのではないかと。 ・ ワorkshopに対する当部会委員の関わり方について、直接的か間接的か等、検討が必要ではないかと。 ・ ファシリテーターやライターは、意見の集約等において大きな役割が求められるため、経験者等が選任されるのが望ましいのではないかと。 ・ アオーレ長岡の事例は規模が大きすぎるため、新発田市役所やイクネスしばたの方が現実的に参考になるのではないかと。 ・ 福祉教育部会の趣旨を確認したうえで、事業を進めることが大切だと思う。福祉と教育に関する内容が中心にあるべきだと思う。 <p>2 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年度作成した「福祉教育部会だより」について、地域で非常に評判が良かったため、今年度も何らかの形で継続できないものか。

第 11 回 自然文化部会 会議概要

日 時	平成 30 年 4 月 19 日（木曜） 午後 3 時 00 分～午後 4 時 00 分
会 場	豊栄地区公民館 2 階 第 1 研修室
出席委員	若尾部会長、阿部（美）副部会長、赤間委員、松田委員、川居委員 渡邊委員、内川委員、後藤委員、高口委員
欠席委員	無し
事務局 関係課	区民生活課長、産業振興課（西脇）、地域総務課（宇野、貝瀬、高田）
会 議 要 旨	<p>1 平成 29 年度「北区の潟の魅力発信事業」</p> <p>水の駅「ビュー福島潟」の展示リニューアルの実施状況について、事務局より報告が行われ、作成されたDVD映像 2 点について内容を確認しました。</p> <p>〔主な意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節感や人々の暮らしにもスポットをあてると、なお良いものとなるのではないかな。 ・ナレーションが入ると、子どもたちも見やすく良いのではないかな。 ・DVD映像はYouTubeなどインターネット等で公開できると良い。 <p>2 福島潟の視察研修について</p> <p>部会長より、今年度の部会研修として、水の駅「ビュー福島潟」のリニューアルされた展示内容の確認と併せ、今後の検討に資するため区内のウォーキングコースなどを視察する旨の提案がありました。</p> <p>〔主な意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南浜地域のウォーキングコース候補地を視察するなど、来年度以降のスポーツ関連の事業提案に結び付けられると良い。 ・施設整備が進む新潟医療福祉大学のキャンパスなどについても、参考にしてはどうか。 <p>3 平成 30 年度自治協議会提案事業「福島潟の魅力発信事業」について</p> <p>ビュー福島潟の大熊孝名誉館長が、福島潟を題材とした書籍『河童のユウタの冒険』（斎藤惇夫作）を福島潟のPRに活用できないか検討している旨を情報提供し、今年度の事業内容の検討を行いました。</p> <p>〔主な意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・潟の自然に関連した怪談などを、妖怪研究者から講演してもらえると良いのではないかな。 ・河童の好物といわれるキュウリを夏に福島潟で提供すると良いのではないかな。